

こんなものでたよ

最近の調査で出土した注目される遺物の紹介コーナーです。

今回は鎌倉市下馬周辺遺跡(げばしゅうへん)遺跡から出土した中世の鎧です

下馬周辺遺跡では、堅穴遺構(堅穴建物)の床面に掘られた径約80cmの土坑から、鎌倉時代の鎧が出土しました。鎧は錆で壊れやすくなっていたため、周りの土ごと固めて取上げ、現在専門の機関で保存処理や分析を実施しています。鎧を土ごと裏返して底面の土を取り除き、X線撮影を行った結果、当初一領(個)分だと思われていた肩を防御する梅檀板・鳩尾板や胸板などが2セットあることが判ってきました。また、鎧と土の間には、部分的に革札に塗られた漆が残っていました。引き続き時間をかけて、分析と保存処理を行う予定です。同じ堅穴建物に掘られた小穴からは、紐を通してまとめた埋蔵銭も見つかっています。今後、どのような種類の銭貨か一枚一枚調べる予定です。



鎧出土状況(下馬周辺遺跡)

考古学財団発掘帖

通巻
17号

かながわ考古学財団情報誌

平成24年8月31日発行



横須賀市

小原第3遺跡・小原台堡壘跡

本遺跡は横須賀市走水に所在する防衛大学校内に位置し、東京湾に面する小原台地の中央北側に立地しています。調査は防衛大学校食堂棟新設に伴い平成22年度から継続して行っており、縄文時代および明治時代に造られた小原台堡壘に関連する近代の遺構・遺物が見つかっています。小原台堡壘とは東京湾要塞の一施設として築造された沿岸砲台を防備するための陣地で、発見された主な堡壘関連遺構は煉瓦やコンクリート造の構造物6基、空壕1条です。特に構造物は敵戦艦の砲撃に耐えうるよう設計・施工されたもので、調査では当時の軍事土木技術の一端を明らかにする貴重な成果を上げています。

目次

- 発掘現場・出土品整理インフォメーション
 - こんなものでたよ 下馬周辺遺跡出土鎧
 - 行事案内 平成24年度発掘調査成果発表会・展示会
- 平成24年度東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係普及連携事業
公開セミナー

相模原市:葉山島中平遺跡
横浜市:馬場綿内谷遺跡
伊勢原市:上粕屋・石倉中遺跡
藤沢市:用田大河内遺跡



(公財) かながわ考古学財団

〒232-0033 横浜市南区中村町3-191-1

考古学財団

☎ 045-252-8689 FAX 045-261-8162 URL <http://www.kaf.or.jp>

行事案内

平成24年度 発掘調査成果発表会・展示会

内容:平成23年度に実施した発掘調査の成果発表および展示

第1回

○あーすぷらざ(神奈川県立地球市民かながわプラザ) 〒247-0007 横浜市栄区小菅ケ谷1-2-1

日時:発表会 10月13日(土) 10:00~15:40(9:30受付開始) 2F あーすぷらざプラザホール(226席)

展示会 10月11日~13日 9:00~17:00(10月13日(土)は9:00~16:00)

1F あーすぷらざ大会議室

JR根岸線「本郷台」駅改札出て左すぐ

※申し込み不要、入場無料(発表会当日先着順)

第2回

○神奈川県埋蔵文化財センター

日時:発表会 11月10日(土) 10:00~15:15(9:30受付開始)

展示会 11月10日(土) 9:00~16:00

場所:神奈川県埋蔵文化財センター 3F(横浜市南区中村町3-191-1)

京浜急行「黄金町」駅より徒歩13分、横浜市営地下鉄「阪東橋」駅より徒歩7分

横浜市営バス「浦舟町」バス停より徒歩5分

入場無料

発表会定員:80名(応募者多数の場合は抽選)

※応募方法等の詳細は決まり次第、チラシ・ポスター・財団ホームページ等でお知らせいたします。

平成24年度東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係財団普及連携事業・公開セミナー

「考えよう!旧石器人のライフスタイル」(予定)

日時:平成25年2月11日(祝) 10:00~16:30

場所:杜のホールはしもと ホール(神奈川県相模原市緑区橋本3-28-1 ミウイ橋本7F)

JR横浜線・相模線、京王相模原線「橋本駅」北口すぐ

同会場「ホワイエ」にて遺物展示およびポスターセッションを実施予定。

入場無料 発表会定員:535名(発表会当日先着順)

※詳細は決まり次第、チラシ・ポスター・財団ホームページ等でお知らせいたします。

発掘帖バックナンバーはホームページ(<http://www.kaf.or.jp>)からダウンロードできます。

※かながわ考古学財団は2011年4月1日より公益財団法人に移行しました。

お申し込み
お問い合わせ

(公財) かながわ考古学財団 野庭出土品整理室

〒234-0056 横浜市港南区野庭町1660 E-mail: fukyu@kaf.or.jp

TEL: 045-842-9888 (平日8:30~17:15) FAX: 045-842-9904

発掘現場・出土品整理 インフォメーション

わたしは川尻中村遺跡(相模原市)のはちまき土偶はつちです。発掘調査や出土品整理中の遺跡の紹介をします。



葉山島中平遺跡 (はやしまなかだいらいせき)

(所在地)	相模原市緑区	(時代)	近世、奈良・平安時代、縄文時代	(調査期間)	2010年3月～5月
-------	--------	------	-----------------	--------	------------

遺跡は相模原市緑区、相模川右岸の河岸段丘上にあり、JR線橋本駅から南南西へ約5kmに位置します。調査は国土交通省関東地方整備局相武国道事務所の依頼による一般国道468号(さがみ縦貫道路)建設事業に伴うものです。

近世以降では畝状遺構が発見されたことで耕作地、奈良・平安時代では円形土坑が発見されたことで耕作地と関連する場所であったと考えられました。縄文時代では墓、敷石住居跡の一部、祭祀場、作業場などの構造物の一部であったと思われる配石が発見されました。今回の調査では相模川中流域の低位段丘を利用した近世以降、奈良・平安時代、縄文時代の各時代における集落の一端をとらえることができました。



J5号配石(2010年)

馬場綿内谷遺跡 (ばばわたうちやといせき)

(所在地)	横浜市鶴見区	(時代)	近世、中世、奈良・平安時代、古墳時代、縄文時代、旧石器時代	(調査期間)	2011年7月～2012年8月
-------	--------	------	-------------------------------	--------	-----------------

遺跡は横浜市鶴見区の馬場七丁目に所在します。調査は首都高速道路株式会社による高速横浜環状北線建設に伴う事前の発掘調査として実施されました。遺跡はJR横浜線菊名駅の南東約0.7kmにあり、横浜市の北東部の台地上に所在し、その標高は20mから35mを測ります。

写真は平安時代の火葬墓です。火葬した人骨を土師器の甕におさめ、甕の口を下に埋葬していました。甕には貝殻がかぶせられています。火葬墓は全部で4基が発見されました。同じ時代の住居跡は発見されておらず、お墓は集落から離れた場所に設けられたものと思われます。



蔵骨器検出状況(2011年)

上粕屋・石倉中遺跡 (かみかすや・いしくらなかいせき)

(所在地)	伊勢原市上粕屋	(時代)	近世、中世、奈良・平安時代、縄文時代、旧石器時代	(調査期間)	2011年9月～2012年1月
-------	---------	------	--------------------------	--------	-----------------

遺跡は小田急線伊勢原駅の北西約3kmの大山裾部に位置しています。調査は県道603号(上粕屋厚木)整備事業に伴うものです。調査地点は、大山詣で賑わった近世大山道の近隣で、各方面へ延びる大山道が交差する部分にあたります。

調査区の中央部では、大規模な道状遺構が発見されました。断面形は幅4～5mの逆台形で、延長50mほどが確認できましたが、調査区外へ延びているため全体は明らかではありません。出土遺物は18世紀代の陶磁器類が主体であることから、近世大山道の古い道筋など近世大山道に關係する遺構であると考えられます。その他、中世の側溝を伴う道状遺構や奈良・平安時代の道状遺構などが発見されており、古くから交通の要衝であったことが判りました。



道状遺構(2011年)

用田大河内遺跡 (ようだおおごうちいせき)

(所在地)	藤沢市用田	(時代)	近世、中世、縄文時代	(調査期間)	2010年10月～2011年2月
-------	-------	------	------------	--------	------------------

遺跡は小田急江ノ島線の長後駅の西方約5kmに所在しています。本調査は藤沢土木事務所による県道22号(伊勢原横浜)道路改良事業による、用田バイパス建設に伴うものです。

今回の調査で発見された主な遺構・遺物は、近世と中世のものです。調査地点の中をほぼ東西に走るK6号溝状遺構は調査区内に、長さ20.4m・幅3.9～2.2m・深さ1.9～1.6mの規模で存在しており、東側は調査区外に延伸しています。断面形はV字型で所謂中世の薬研堀の形状を呈しています。覆土の中層に硬化面がありその上層からは近世の遺物と共に、富士山の宝永噴火時(1707年)の火山灰が含まれています。また下層からは中世の遺物が出土しています。このことから、この遺構は中世に構築され江戸時代まで継続的ないしは断続的に使用されていたものと考えられます。



K6号溝状遺構(2010年)

公益財団法人かながわ考古学財団では年数回、**行事案内メール**を送付しています。

行事案内メールをご希望の方は、氏名・メールアドレスを記入の上、行事案内希望と明記したメールを fukyu@kaf.or.jp までお送り下さい。はがきによる案内をご希望の方は往復はがきを野庭出土品整理室宛てに送付して下さい。なお、お寄せいただいた個人情報は行事案内以外の目的には使用いたしません。